

# 第22回九州高等学校ゴルフ選手権新人戦大会

## 競技規則

この競技においては、次の競技特別規則を適用する。

この競技特別規則に定めのない事項は、すべて日本ゴルフ協会ゴルフ規則による。

## 競技特別規則

- ① アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示する。
- ② 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- ③ 排水溝は動かさない障害物とする。
- ④ 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- ⑤ 舗装された道路に接した排水溝また轍は、その道路の一部とみなす。
- ⑥ ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- ⑦ クローズド (Closed) の標示のある予備グリーンはプレー禁止の修理地 (スルーザグリーン) とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則25-1b(i) の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は、2打。
- ⑧ N014と15、N016と17、N06と16の白杭はアウト・オブ・バウンズの境界とはみなさず、動かさない障害物とする。
- ⑨ 電磁誘導カート用の3本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。  
「球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則24-2b(i) の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は、2打。」
- ⑩ スルー・ザ・グリーンのどこでも、球がその勢いで自ら作った穴 (ピッチマーク) にくい込んでいるときは、その球は、罰なしに拾い上げて拭き、ホールに近づかず、しかも球の止まった地点にできるだけ近い箇所に、ドロップすることができる。
- ⑪ バンカー内の流水跡に球が止まった場合は、罰なしに元の位置にできるだけ近く、かつホールに近づかない箇所にドロップすることができる。ただし、スタンスは含まない。
- ⑫ ホールとホールの間では、プレーヤは、プレーを終了したばかりのホールのグリーン上及びその近くでは、いかなる練習ストロークも行ってはならない。
- ⑬ グリーン上ではパター以外使用してはならない。

### 【注意事項】

- ① スタート時刻10分前には、必ずティーグラウンド周辺に待機すること。
- ② プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意のことプレーの不当な遅延についてはペナルティを課すことがある。
- ③ 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備え付けの球を使用する事。
- ④ 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
- ⑤ 競技規則に追加または変更のあったときはスタート室前に掲示して告示する。

競技委員長 吉岡 一郎